

学力検査問題〔日本史探究〕(その1)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

1 次の文章は、時代の変化にともなう文学作品の特徴について調べている高校生の信輝君と真由さんの会話である。この文章を読み、(1)～(7)の問いに答えよ。

真由：平安時代の中ごろから女性の手になる文学作品がたくさん歴史に名を残すことになるね。

信輝：(i)が書いた随筆『枕草子』や(ii)が書いた長編の物語『源氏物語』などが代表作だけど、女性が書いた形をとった(iii)の『土佐日記』などもあるよね。

真由：(i)は一条天皇の皇后だった定子に仕えた女官だったし、(ii)は同じ一条天皇の中宮彰子に仕えていたのよね。藤原氏をはじめとする貴族たちが〔 I 〕ことが、すぐれた女流文学を生み出す時代背景としてあったということになるのかな。

信輝：そのとおりだと思うよ。もう一つ、かな文字使用の広がりという点も見のがせないのじゃないかな。日本語の表現を直接文字に表すことができるようになったからね。そのことは、和歌が盛んになったことともつながるよね。

真由：(iii)などが撰者となった『ア』には女性の作品もたくさん載せられているし、その歌風はそののち長く和歌の模範とされるのよね。

信輝：女性の活躍が注目される平安中期の文学界だけど、院政のころになると社会の変化に応じて注目を浴びるようになった人たちを題材とするような文学もうまれてきたよね。『イ』に集められた多くの説話のなかには、台頭してきた武士や一般庶民、それに地方豪族などの活動や生活の様子が書かれていて、当時を知る貴重な手がかりにもなっているね。

真由：院政期は当時の人びとにとって社会の転換点とも感じられる時代だったようで、歴史への関心も高まったようよ。『大鏡』『今鏡』などの歴史物語が書かれているけれど、鎌倉時代に入るとその傾向はもっとはっきりしてくるね。①天台座主の地位にあった慈円が著した『ウ』では、道理によって歴史を解釈しようとする姿勢が見られると言われているよね。

信輝：文学の分野でいえば、琵琶法師による語りによって広まった『エ』も、合戦の勇ましい場面だけでなく、「無常」観に貫かれた物語の展開が当時の人びとの心をとらえたんだろうね。書かれた時代は鎌倉時代の後期になるけど、兼好法師の『オ』は独特の鋭い観察眼に裏打ちされた随筆で、社会の変化が文学にも影響を与えていることをうかがうことができるよね。

真由：室町時代に入ると、民衆の社会的地位の向上が文学の面にもあらわれてくるようになったよね。その典型が連歌だったと言えるんじゃないかな。村の寄合の場などでも詠まれることがあったようだし、②詠み方の規則書も作られて和歌と対等な地位を築いたとも言われているわ。

信輝：多くの人たちがこうした文芸を通じて文字に触れる機会が増えるとともに、村の指導者層のなかでも文字の必要性が増していったみたいだね。戦国時代には『カ』という国語辞典も作られていたことが知られているし、文字と文学が庶民の身近なものになっていったことがうかがえるね。

真由：江戸時代になると、その流れに勢いがつくわね。元禄の頃に活躍した井原西鶴が、現実の世相や風俗を背景にしたキと呼ばれる新しいジャンルの小説を発表して評判となるよね。読者となった多くの庶民にとって、人間の欲や執着があらさまに語られるその内容に共感を持つことができたということなのかな。

信輝：そうかもしれないね。同じころに③歌舞伎や人形浄瑠璃の脚本で人気を集めた近松門左衛門の作品にも同じようなことが言えそうだね。全体に、この時期の文化には人間の生き様を積極的に肯定しようとする傾向が見られるんだ。

真由：江戸時代もなかばを過ぎるとキの人氣が衰える一方で、江戸の遊里を舞台にする洒落本や絵入りの黄表紙などが庶民の心をつかむことになるね。

信輝：右の絵は、そうした本の出版元の一つ、「耕書堂」の店先を描いたものだけど、繁盛している様子がうかがえるね。店先にかかげられている本の看板にも人気作家のクの名前が見えるよ。

真由：寛政の改革では、このクの洒落本出版が原因で④「耕書堂」の経営者が財産の半分を没収されるということもあったわね。

信輝：それでも江戸の出版文化は衰えない。このあとも次々と庶民に歓迎され読み継がれる作品があらわれるんだよ。

真由：ケの『南総里見八犬伝』なんかはその代表的なものね。勧善懲悪・因果応報の思想も盛り込まれたスケールの大きな作品になっている。これだけの作品を読み込むことができる人びとも増えていたってことだよな。

信輝：古代からの文学の特徴を見てきたけれど、社会のあり方と深く関わる部分があるんだなということがわかったね。



(1) 文中の空欄ア～ケに入る適切な語を次の語群から選び、それぞれ記せ。

《語群》	平家物語	万葉集	山東京伝	宇治拾遺物語	節用集
	古今和歌集	愚管抄	曲亭馬琴	徒然草	太平記
	浮世草子	為永春水	方丈記	今昔物語集	御伽草子

学力検査問題〔日本史探究〕(その2)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

(2) (i) ～ (iii) に入る人物名の組み合わせとして適切なものはどれか。次の A ～ D から 1 つ選び、記号で記せ。

- | | | | | | | |
|---|---|------|----|------|-----|------|
| A | i | 紫式部 | ii | 清少納言 | iii | 紀貫之 |
| B | i | 紀貫之 | ii | 紫式部 | iii | 清少納言 |
| C | i | 清少納言 | ii | 紫式部 | iii | 紀貫之 |
| D | i | 清少納言 | ii | 紀貫之 | iii | 紫式部 |

(3) [I] に入る文章として適切なものはどれか。次の A ～ D から 1 つ選び、記号で記せ。

- A 天皇に入内する娘に、男性貴族と同じく都の大学で十分な教養を身につけさせていた
- B 自ら政府の公文書にもかな文字を使用し、その普及をはかった
- C 天皇に入内する娘に才能ある女官をつけ、天皇や貴族の関心を引こうとした
- D 天皇に入内する娘に文学的教養を身につけさせる場として大学別曹をつくった

(4) 下線部①について、この人物の説明として適切なものはどれか。次の A ～ D から 1 つ選び、記号で記せ。

- A 源頼朝と親しかった関白九条兼実の実弟で、朝廷内にあった討幕計画に批判的だった。
- B 天台宗の発展に寄与しただけでなく、中国にも渡って詳細な旅行記を残した。
- C のちに琵琶湖に近い三井寺に移り、寺門派と称されることとなった。
- D 歌人として知られるとともに、その著作には無常観が透らぬかれていた。

(5) 下線部②について、この規則書の書名と著者の組み合わせとして適切なものはどれか。次の A ～ D から 1 つ選び、記号で記せ。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|------|---|------|---|------|
| A | 応安新式 | － | 一条兼良 | B | 応安新式 | － | 二条良基 |
| C | 樵談治要 | － | 一条兼良 | D | 樵談治要 | － | 二条良基 |

(6) 下線部③について、こうした演劇について述べた文として誤っているものはどれか。次の A ～ D から 1 つ選び、記号で記せ。

- A 出雲阿国によってはじめられた歌舞伎は、スタイルの変遷を経て成人男子による芝居として定着した。
- B 人形浄瑠璃の分野では、竹本義太夫や辰松八郎兵衛らすぐれた演者が現れ、庶民の支持を得た。
- C 歌舞伎では江戸や上方に常設の芝居小屋がおかれるようになり、庶民向けの演劇として定着していった。
- D 歌舞伎役者では荒事で好評を得た江戸の坂田藤十郎や、上方で和事を得意とした市川団十郎などが人気を博した。

(7) 下線部④について、この経営者として適切な人物は誰か。次の A ～ D から 1 つ選び、記号で記せ。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|------|---|-------|---|-------|
| A | 柳亭種彦 | B | 上田秋成 | C | 十返舎一九 | D | 蔦屋重三郎 |
|---|------|---|------|---|-------|---|-------|

学力検査問題〔日本史探究〕(その3)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

2 次の文章A・Bを読んで、(1)～(8)の問いに答えよ。

A 6世紀の末から大陸で強大な中央集権国家が成立すると、日本でもそれにならう動きが起こってきた。645年、当時権勢を誇っていた蘇我蝦夷・**ア**親子を中大兄皇子らが滅ぼして始めた政治改革が、そうした動きのなかでも最も大きなものであった。中大兄皇子らは、翌年に①「改新の詔」を出して、どのような国家を作ろうとしているのかを明らかにした。しかし、その国家づくりの道のりは平坦ではなかった。日本と関係の深かった朝鮮半島の**イ**が新羅に滅ぼされると、日本はその再興のために②大軍を送って援助しようとしたが失敗し、かえって対外的緊張をたかめた。さらに、672年には天皇の後継者をめぐって国内の豪族を二分する**ウ**という内乱がおこり、政治の安定には手間取った。

8世紀の初めに③大宝律令が制定されると、ようやく中央集権国家の形が整った。律令制のもとでは、中央に置かれた**エ**のもとに八省がもうけられ政務を分担した。地方には行政の単位として国・郡・里が置かれ、国の管理職である国司は中央から派遣された。また、地方でも特に重要な場所とされた九州北部には**オ**が置かれた。

B 9世紀に入ると、律令の仕組みにも時代に合わせた変化が必要となってきた。810年の平城太上天皇と嵯峨天皇の対立をうけて設けられた**カ**や、国司の交代を監督する勘解由使など④律令の規定にない新たな官職が重要な役割を果たすようになっていった。また、⑤農民の税負担などにも実態にあわせた改変が行われた。法律も、律令の補足・修正である**キ**や、施行細則である式が実質的に機能し、それらを使いやすいようにまとめる作業も行われた。

政治を動かす貴族たちの中にも変化が起きていた。**カ**の最初に藤原北家の**ク**がついたのを皮切りに、その子孫たちが次々と政権の要職についていった。そのためには、対抗する有力な貴族たちを退ける必要があり、時には策謀も用いて⑥そうした貴族たちを政界から遠ざけていった。結局、10世紀なかばには藤原北家に対抗できる勢力はほぼいなくなり、10世紀末の**ケ**のころには天皇家との強固な外戚関係により⑦摂政や関白の職を**ケ**の一族が独占することとなった。

(1) 文中の空欄**ア**～**ケ**に入る適切な語を次の語群から選び、それぞれ記せ。

《語群》	格	蘇我馬子	大宰府	壬申の乱	磐井の乱	藤原冬嗣
	太政官	蔵人頭	藤原実資	高句麗	蘇我入鹿	藤原道長
	百済	鎮守府				

(2) 下線部①について、この内容について説明したものとして誤っているものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。

A これまでの豪族単位による農民や土地の把握をやめ、公地公民とする。

B 国家としての行政区画をさだめ、それぞれに役人を配置する。

C 戸籍法をつくり、農民の所在を把握して耕地を平等に支給する。

D 古い税を改めて、田地を課税の基準とした新しい税制を行う。

(3) 下線部②について、この失敗のあとで日本がとった対策について述べた文として誤っているものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。

A 北九州の防衛のために水城や大野城の築城を行った。

B 中大兄皇子が即位して天武天皇となり防衛の先頭に立つ覚悟を示した。

C 対馬から大和にかけて朝鮮式山城を築いた。

D 対馬、壱岐、筑紫に防人と烽^{とぶひ}がおかれた。

(4) 下線部③について、この内容について説明したものとして適切なものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。

A 中国の唐王朝のものを模範としながら、我が国独自の規定も盛り込まれていた。

B 中央におかれた神祇官は鎮護国家のための仏教を監督した。

C 役人となるために必要な位階は、親と同じものを子は自動的に引き継ぐことができた。

D 犯罪に対しては刑罰が規定されていたが、国に対する反逆罪などの規定はなかった。

(5) 下線部④について、このような官職を総称して何と呼ぶか。3文字の用語で記せ。

(6) 下線部⑤について、こうした変化について述べた文として誤っているものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。

A 国司の命令で労役に従事させられる雑徭の日数が、年間60日から30日に半減された。

B 一部の地域を除いて軍団と兵士が廃止され、郡司の子弟などからなる健児^{こんでい}が採用された。

C 6年に1回が原則の口分田の班給^{くすりこ}を、12年に1回とした。

D 春に稲を貸し付け秋に利息を取る公出挙が税と変わらない負担となっていたため、廃止した。

学力検査問題〔日本史探究〕(その4)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

(7) 下線部⑥について、下にかかげたX～Zの有力貴族を遠ざけた事件を、古い順に並べたものとして適切なものはどれか。次のA～Fから1つ選び、記号で記せ。

- X 右大臣菅原道真を大宰権帥に突然左遷し、道真は任地で亡くなった。
Y 大納言の伴善男が応天門焼失事件の責任を源信に負わせようとしたが失敗した。
Z 左大臣源高明が皇太子擁立をめぐって密告をうけ、大宰府へ左遷された。

- A X → Y → Z B X → Z → Y
C Y → X → Z D Y → Z → X
E Z → X → Y F Z → Y → X

(8) 下線部⑦について、この役職について説明した文として誤っているものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。

- A 天皇が幼少であるなどその任にたえない時、天皇に代わって権力を執行するのが摂政である。
B 摂政は当初からの律令の規定ではなく、藤原北家の要請によって9世紀に入って新設されたものである。
C 関白とは天皇と太政官の意思疎通に「関わり白す」という意味で、それが成人した天皇の補佐役の名称として使われるようになった。
D 最初の関白となった藤原基経は、当初宇多天皇からは「阿衡」に任じるとされていたが、実態のない官職だとして政務をみるのを拒んでいた。

学力検査問題〔日本史探究〕(その5)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

3 次の文章 A・B と史料 I を読んで、(1)～(5)の問いに答えよ。

A 1914 年 6 月、ヨーロッパで **ア** が勃発すると、アジアの新興国日本も対応をせまられることとなった。その結果、日本はロシアやフランスなどが結んでいた三国協商の側に立ってこの三国同盟との戦争に加わることにしたが、参戦の目的はヨーロッパ諸国とは別なところにあった。

日本は中国などにあった三国同盟構成国の拠点を接収、占領すると、北京の **イ** 政府に対して、**ウ** を出して①日本の中国における権益の拡大を要求し、その大部分を認めさせた。こうした強引な対応は国内外から批判もされたが、日本政府は戦争後も見すえて日本の中国における権益を列強にも認めさせる外交をすすめた。1917 年にはアメリカに特使を派遣し、国務長官との間で日本の特殊権益を認める、いわゆる **エ** 協定が結ばれた。

戦争終結後の 1919 年 1 月からパリで開かれた講和会議では、戦争中に獲得した中国での権益を列強に認めさせた。さらに国際関係の調整のために新たに作られた国際組織である **オ** の常任理事国となり、列強の一員としての地位を獲得した。

B **ア** 以後の国際関係は、戦争への反省から協調外交路線が支配的であった。1921 年には海軍の軍縮を話し合う **カ** がアメリカで開かれた。この会議では軍縮条約だけでなく、②国際関係についての二つの条約が結ばれ、アジア・太平洋地域の新たな国際秩序が確認された。日本もこうした流れに積極的な役割を果たし、1920 年代なかばから 1931 年にかけては、当時の外務大臣の名前をとって **キ** と呼ばれる協調外交路線が基本的には維持された。

しかし一方で、中国との間では 1926 年の蒋介石による **ク** 開始以来、日本は権益の拡大・維持のため強硬な姿勢で中国にのぞむようになり、時には現地の軍部が独断で行動し緊張が高まることもあった。③蒋介石の率いる国民革命軍に敗北した満州軍閥の張作霖を、乗っていた列車ごと爆破して殺害した事件がその典型である。

(1) 文中の空欄 **ア** ～ **ク** に入る適切な語を次の語群から選び、それぞれ記せ。

- | | | | | | |
|------|----------|---------|---------|---------|------|
| 《語群》 | 石井・ランシング | 段祺瑞 | ポーツマス会議 | 北伐 | 山東出兵 |
| | 国際連盟 | 幣原外交 | 桂・タフト | ワシントン会議 | 袁世凱 |
| | 二十一カ条の要求 | 第一次世界大戦 | | | |

(2) 右の史料 I は **ア** に参戦するかどうかを議論した当時の大隈内閣の閣議における外務大臣の発言である。これについて、以下の問いに答えよ。

- (i) この外務大臣は、戦争後の 1924 年に成立した護憲三派内閣で総理大臣となる。
その氏名を答えよ。これがそのまま史料の出典の書名となる。
- (ii) 傍線部の「同盟条約」について述べた文として適切なものはどれか。次の A～D から 1 つ選び、記号で記せ。
- A 1902 年に日本が初めて締結した同盟条約である。
B もともとはアメリカとの対立を想定した条約だった。
C 同盟条約ではあったが、実際に締約国間で同盟関係が機能したことはなかった。
D 最初は二国間の同盟であったが、のちにもう一カ国加わり三国間の同盟となった。
- (iii) 空欄 [a] [b] には、それぞれヨーロッパの国名が入る。その組み合わせとして適切なものはどれか。次の A～D から 1 つ選び、記号で記せ。
- A a 英国 b 独逸 (ドイツ) B a 露国 b 独逸
C a 英国 b 奥太利 (オーストリア) D a 露国 b 奥太利
- (iv) この史料に述べられている参戦の理由を 30 字以内で要約せよ。

〔史料 I〕
斯かる次第で日本は今日同盟条約の義務に依つて参戦せねばならぬ立場には居ない。条文の規定が、日本の参戦を命令するやうな事態は、今日の所では未だ発生しては居ない。たゞ一は「a」からの依頼に基く同盟の情誼と、一は帝国が此機会に「b」の根拠地を東洋から一掃して、国際上に一段と地位を高めるの利益と、この二点から参戦を断行するのが機宜の良策と信ずる。……
〔○○○○〕伊藤正徳

(3) 下線部①について、この要求の内容として誤っているものはどれか。次の A～D から 1 つ選び、記号で記せ。

- A 遼東半島の旅順・大連の租借権を 99 年延長すること。
B 山東半島で三国同盟構成国が保持する権益の継承。
C 中国政府に政治や財政の顧問として日本人を招くこと。
D 南満州および東部内蒙古での施政権を日本に一部譲渡する。

(4) 下線部②について、この条約について説明した文として誤っているものはどれか。次の A～D から 1 つ選び、記号で記せ。

- A 米・英・仏・日で合意された四カ国条約では、太平洋の平和が約束された。
B 四カ国条約が成立したことで、日本とイギリスの旧来の同盟協約は終了した。
C 米・英・仏・日の四カ国に中国などを加えた九カ国条約では、中国の主権尊重や門戸開放が確認された。
D 九カ国条約には革命後のソ連も加わり、中国東北地方のロシア権益の継承が確認された。

(5) 下線部③について、この事件は当時真相が隠されて報道されていた。そこで使われた事件の呼び名を 7 文字の用語で記せ。

解答用紙 [日本史探究]

2025
般 I

受験 番号	
----------	--

1

(1)	ア		イ		ウ		
	エ		オ		カ		
	キ		ク		ケ		
(2)		(3)		(4)		(5)	
(6)		(7)					

2

(1)	ア		イ		ウ		
	エ		オ		カ		
	キ		ク		ケ		
(2)		(3)		(4)		(5)	
(6)		(7)		(8)			

3

(1)	ア		イ		ウ	
	エ		オ		カ	
	キ		ク			
(2)	(i)		(ii)		(iii)	
	(iv)					
(3)		(4)		(5)		

1	(1)	ア	古今和歌集		イ	今昔物語集		ウ	愚管抄		
		エ	平家物語		オ	徒然草		カ	節用集		
		キ	浮世草子		ク	山東京伝		ケ	曲亭馬琴		
	(2)	C		(3)	C		(4)	A		(5)	B
(6)	D		(7)	D							

2	(1)	ア	蘇我入鹿		イ	百済		ウ	壬申の乱	
		エ	太政官		オ	大宰府		カ	蔵人頭	
		キ	格		ク	藤原冬嗣		ケ	藤原道長	

(2)	C	(3)	B	(4)	A	(5)	令外官
(6)	D	(7)	C	(8)	B		

3	(1)	ア	第一次世界大戦	イ	袁世凱	ウ	二十一カ条の要求
		エ	石井・ランシング	オ	国際連盟	カ	ワシントン会議
		キ	幣原外交	ク	北伐		
	(2)	(i)	加藤高明	(ii)	A	(iii)	A
		(iv)	日英同盟の情誼とアジアにおける日本の地位の向上				
	(3)	D		(4)	D	(5)	満州某重大事件